

I. 日 時：平成25年11月14日(木) 19:50～21:50

II. 場 所：横浜 YMCA 学院専門学校

III. 理事会定数 12名

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、内山、奥原、木村、作田、鈴木(久)、出口、沼田、三浦、吉本

委任理事：鈴木(孝)、野々垣、福留、

出席監事：浅井、清宮

その他：小峰(広報部ニュース編集班)、酒井(広報部対外広報班)、名古屋・金山・一志(事務局書記)

IV. 議長団選任

議長：渡邊会長

副議長：澤口事務局長

議事録署名人：渡邊、浅井、吉本

V. 配布資料

各・委員会より理事会資料

事務局／財務部／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハビリテーション部／福祉用具委員会／
社会保障制度対策委員会／ウェブサイト管理委員会／学会評議委員／企画調整委員会

VI. 回覧資料

特になし

VII. 報告・検討事項

1. 事務局(澤口事務局長)

(1) 報告事項

1) 渉外関連

①かながわレッドリボン賞(神奈川県エイズ対策推進協議会：県保健福祉局保健医療部健康危機管理課感染症対策グループ)の推薦について⇒該当者なしで回答済み(締め切り11月1日)

②神奈川県エイズ対策推進協議会「2013秋のかながわレッドリボン月刊」の実施⇒HPへ掲載

③「介護予防事業ワーキンググループ」委員推薦依頼(神奈川県保健福祉局福祉部高齢者社会課より)⇒木村理事(地域リハ部)を推薦。支弁は渉外費から拠出する。

④神奈川県精神科病院協会創立50周年記念式典・祝賀会

日時：平成25年10月18日(金) 場所：横浜ベイホテル東急 出席：澤口事務局長

⑤医療専門職連合会 公開セミナー「トリアージを中心とした災害医療のお話」

日時：平成25年10月31日(木) 18:30～ 場所：県民サポートセンター 402号室

講師：済生会横浜市東部病院 救急科・副部長 山崎元靖氏

出席：吉本理事、澤口事務局長

⑥医療専門職連合会 定例会

日時：平成25年11月6日(水) 18:30～⇒当会三役会日のため、欠席で連絡済み

2) 周知依頼

①国立障害者リハビリセンター 頸椎損傷者に対するリハビリテーション研修会のご案内

日にち：平成25年12月7日(土)、8日(日) 場所：伊東市観光会館別館、伊東重度障害者センター⇒HP掲載

②県精連 体験発表会ハートメッセージ

日時：平成25年11月22日(金) 13:00～16:00 場所：藤沢市市民シアター

内容：精神障がい者当事者による体験発表(10名程度)、事業所等の文化活動発表(3施設程度)

参加者：300人（当事者・精神保健福祉関係者・一般）・入場料は無料 ⇒HP掲載

③栃木県作業療法学会 平成25年11月24日（日）⇒HP掲載

④第6回 山梨県作業療法学会「前進～そこから一歩ふみ出そう～」

日にち：平成25年12月1日（日） 会場：山梨英和大学 ⇒HP掲載

⑤「クリニックラウンによる こども理解講座」（NPO法人 日本クリニックラウン協会）

日にち：平成25年11月17日（日） 場所：慶応義塾大学ビジネス・スクール協生館4階 KBS 教室

定員：40名 参加費：2000円 ⇒HP掲載

⑥「こころの福祉の相談会：横浜会場」（神奈川県精神神経科診療所協会）

日時：平成25年12月1日（日）11～16時 場所：横浜市健康福祉総合センター内 8階・9階

シンポジウム「精神障害者の就労支援」 厚生労働省障害者雇用対策課ほか 13～16時 ⇒HP掲載

4) OT 協会関連

①東日本大震災における災害支援活動報告書（協会版）の作成について

当県士会が行った支援活動を紹介するか問い合わせあり。当会は「掲載なし」と回答を行った。

②機関紙作業療法への執筆依頼について

5) 庶務関連

①医療専門職連合会について

新役員名簿の提出及び役員数（代議員数が規定の変更により1名減）の確認があった。

来年の理事も当会なのか確認。次回会長参加予定。

②2012年度会員実態調査アンケート結果の報告 資料参照。

子育て世代への支援が今後の課題との意見交換があった。

6) その他

①メディアリサーチ（株）より学術誌の掲載原稿の学閲と資料提供の問い合わせ⇒学術部へ

②JITFレポート（国際医療技術財団）

③山梨県障害福祉課「平成27年度障害児リハビリ施設（南都留郡富士河口湖町内）作業療法士1名募集」

の問い合わせについて⇒県士会ニュース及びwebサイトの投稿基準を伝えた。

④第2回かながわ福祉サービス大賞（かながわ福祉サービス振興会）授賞式の案内⇒理事MLにて周知

日時：H25/11/15（金）13:00～17:00 場所：戸塚区民文化センターさくらプラザホール

(2) 検討事項

1) 第2回臨時総会開催に伴う補正予算の申請について

平成25年10月5日（土）に臨時総会を行ったが、第1号議案（定款の改訂）を審議する際、定款の改訂を審議する際に必要な委任状数（正会員数の4分の3）が集まらなかったため、第1号議案のみ11月14日（木）19時より横浜YMCA学院専門学校において開催する運びとなったため、第2回臨時総会開催に伴い、下記の経費が発生した。 ⇒ 承認

「委任状」「総会ご案内文」印刷	5,592円
封筒代（2000部）	16,800円
封入作業委託費	8,000円
会場費	5,000円
郵送料（@80円）	152,000円
計	187,392円

（意見）臨時総会を2回行い、1回目は委任状が不足し、2回目を通った経緯について、会長のコメントにするのか、事務局のコメントにするかは要相談。

2) 後援依頼・賛同の可否

①日本医療マネジメント学会 第13回神奈川支部学術集会「考えよう、組織のマネジメントと医療のマネジメント」

日時：平成26年3月8日（土）10:00～ 会場：海老名市文化会館 参加予定数：300～500名

⇒ 後援依頼

②神奈川県介護支援専門員協会 第12回神奈川県介護支援専門員研究大会

日時：平成26年2月16日（日）10:00～ 会場：県立保健福祉大 回答締切：11月25日（月）着

⇒ 後援依頼 協賛依頼は却下

③県西地区リハビリテーション連絡協議会「リハビリフェスタ2014」

日時：平成26年1月25日（土）10：00～16：00 会場：小田原アリーナ

⇒ 後援依頼

④県民集会「国民医療を守るための神奈川県総決起集会」（神奈川県民医療推進会議：神奈川県医師会）

日時：平成25年12月11日（水）18：00～ 会場：神奈川県総合医療会館7階大講堂

内容：来年の4月に消費税が8%に上がる中、国民皆保険制度の恒久的堅持と地域医療の再興を願う県民集会。社会保険診療に関わる消費税は非課税とされ、医療機関は患者さんから消費税を頂いていないにも関わらず、薬品や医療材料等の仕入れの際には消費税を支払っているという消費税の問題を解決しないまま段階的に税率が10%に引き上げられれば、多くの医療機関が経営破綻する恐れがあり、防がなければならない。賛同の方向。

3) WFOT 大会運営委員会の開催依頼（大会事務局 リンゲージより）

日程候補日（リンゲージ案）：12/1（日）または12/8（日）14：00～17：00 予定

会場：事務局で提案する 参加者：東京・埼玉・神奈川各士会 ⇒ 理事MLにて確認する。

議題（案）：大会運営マニュアルの内容に関して

- ① 会場使用計画、フロアプラン②会議期間中の運営スケジュール③当日の運営体制、各係別の役割④ボランティアスタッフの配置計画⑤当日日の受付フロー他

4) WFOT 積立金の使用方法について

三役会にて 案1. 参加者に一律配布

案2. 神奈川県士会イベント（学術的）

案3. 神奈川県士会イベント（パーティ）

理事より 案4. 学生ボランティアの参加費援助

案5. WFOT では使わず事業費にまわす →理由が必要（会長）

上記の案については、WFOTの動きをみながら、次回の理事会で事務局が提案し審議する。

5) 部員の承認

井戸川 由花（磯子中央病院）／平山 康一（老健リハビリゾートわかたけ） ⇒ 承認

6) 代議員制度導入へ向けて日程の確認および総会日の検討

⇒代議員制度対策委員会

12月中に記事を集め、1月のニュースで立候補者を募る。選挙が必要であれば2月末に選挙し、3月に決定。その際、結果報告はチラシ対応となる。4月の年度始めに代議員が揃う予定。

今後は、代議員制度になるので、今までのように4月の学会にあわせなくても良い。代議員制度を周知する期間をしっかりと設け、総会は5月実施とする。4.5月の通常活動費は見込みで行って問題ない。

代議員選挙に関する案を提出する。

7) 議案書作成にむけて

今回の三役会までに「今年度事業報告ならびに次年度事業計画（案）の提出」を依頼。

2. 財務部（野々垣理事）

（1）報告事項

1) 中間監査について 監事からも報告あり。

（2）検討事項 なし

3. 学術部（福留理事）*委任のため錠内副会長代読

（1）報告事項

1) 研修会予定

①分野別講習会【身体障害分野】『今さら聞けない？肩の評価・訓練』

講師：横浜市立大学附属市民総合医療センター 鴻井建三氏（作業療法士）

日程：平成26年1月26日（日） 会場：横浜市立大学附属市民総合医療センター

受講料：3,000円 参加人数：50名

②分野別講習会【身体障害分野】『CIセラピー（仮）』

講師：自衛隊中央病院 田邊浩文氏（作業療法士）

日程：平成26年3月30日（日） 会場：ウィリング横浜

③生涯教育講座【実習指導者養成講座】『指導者にも学生にもやさしい実習指導とは』

講師：北里大学東病院 中西浩司氏（作業療法士）、曾我病院 佐藤良枝氏（作業療法士）

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 神保洋平氏 (作業療法士)

済生会神奈川県病院 石川哲也氏 (作業療法士)

日時：平成25年12月7日(土)13:30～16:45 会場：横浜YMCA学院専門学校

受講料：無料 参加人数：50名

④生涯教育講座【職場管理者研修】『今こそ学びたい!作業療法士のための物理療法の基礎』

講師：伊藤超短波株式会社 荒井慧氏、酒井医療株式会社 清水誠悟氏

新横浜リハビリテーション病院 林慎也氏(作業療法士)、新戸塚病院 片岡直人氏(作業療法士)

日時：平成26年2月1日(土)13:30～16:45 会場：横浜リハビリテーション専門学校

受講料：無料 参加人数：80名

⑤分野別講習会【精神障害分野】『実践報告会』

講師：日吉病院 安藤辰雄先生 金木貴芳先生 (共に作業療法士)

地域相談支援センターひまわり 望永和美先生(作業療法士)

日時：平成26年2月1日(土)13:30～16:45 会場：横浜YMCA学院専門学校

受講料：2,000円 参加人数：40人

2) 研修会報告

①分野別講習会【身体障害分野】『高次脳機能障害の基礎～脳画像からみる高次脳機能障害の解釈のしかた～』

講師：横浜市立脳血管医療センター 早川裕子先生 (専門作業療法士)

日時：

参加人数：105名

(2) 検討事項

1) 部員の承認

重田明日香氏(横浜なみきリハビリテーション病院)生涯教育講座担当 ⇒ 承認

4. 教育部(奥原理事)

(1) 報告事項

1) 研修会報告

①現職者共通研修(1)

日時：平成25年9月28日(土) 会場：ウイリング横浜

講師：『作業療法生涯教育概論』奥原孝幸氏(県士会教育部・昭和大学・10:30～)参加者：35名

『作業療法の可能性』錠内広之氏(日本鋼管病院・13:00～)参加者：39名

『作業療法における協業・後輩育成』鈴木孝治氏(国際医療福祉大学・14:45～)参加者：36名

②現職者共通研修(2)

日時：平成25年9月29日(日) 会場：ウイリング横浜

講師：『実践のための作業療法研究』鈴木久義氏(昭和大学・10:30～)参加者：43名

『保健・医療・福祉と地域支援』木下剛氏(済生会横浜市東部病院・13:00～)参加者：44名

『日本と世界の作業療法の動向』神保武則氏(北里大学病院・14:45～)参加者：42名

③現職者共通研修(3)

日時：平成25年11月3日(日) 会場：ウイリング横浜

講師：『事例報告と事例研究』長雄眞一郎氏(神奈川県立保健福祉大学・13:00～)参加者：39名

『職業倫理』浅井憲義氏(北里大学・14:45～)参加者：39名

④事例報告登録制度研修会

日時：平成25年11月3日(日)10:30～12:00 会場：ウイリング横浜 参加費：無料

参加者：38名

2) OT協会教育部生涯教育委員会 生涯教育制度推進担当者会議報告

①生涯教育制度改定後の状況報告；神奈川県士会ではSIGや職場での事例報告は現職者共通研修の「事例報告」には認めない(認定作業療法士派遣等手続きが煩雑、毎年本テーマを開催しており参加機会はあるため県士会主催の現職者共通研修の「事例報告」のみ認める)。

②生涯教育受講履歴登録システムに関して；1月登録開始予定。当面現職者共通研修、現職者選択研修のみ登録、県士会で2名登録責任者を登録済

③制度全体の報告；現職者共通研修、選択研修の参加者減少、本県も同様

④生涯教育制度推進担当者の役割確認 等

(2) 検討事項

1) SIG 団体承認申請

名称：「県央地区リハビリテーション連絡会」（申請資料は回覧）OT 役員 岩瀬充氏（東名厚木病院）
書類上、役員 OT の会費納入の問題なし。 ⇒ 承認

（意見）現在、18 団体認定。来年度中に内規を作り、報告を怠った場合は、理事会の審議をふまえて
認可を取り消す。会費納入していない場合も取り消しする方針。

2) 部員承認

荒井裕太氏（根上整形外科医院）／関口直也氏（けいゆう病院） ⇒ 承認

5. 広報部（出口理事）

(1) 報告事項

1) ニュース編集班

①今後のニュース発行予定

163 号を 9 月末に発行終了。164 号を 11 月末に発送できるよう作業中。

2) 対外広報班

①一般県民向けの企画：ハローヨコハマ（横浜市中区区民祭り）医療連合会合同ブース出展

日程：平成 25 年 10 月 13 日（日） 会場：横浜スタジアム

内容：認知機能検査体験・相談ブースの出展

結果：検査体験約 80 組、パンフレット・ペットボトルオープナー等各 120 個以上配布

②ウェブサイトへの県士会パンフレット・対外広報班ブログ作成

作業療法パンフレット神奈川県版をウェブサイト委員会にてアップして頂いた。今後、老年期作業療法
のページ作成にあたり、撮影を行っていく。また、作業療法イベントの告知等をブログで更新していく。

③広報促進グッズの作製

クリアファイル・エコバック等の作製を検討していたが、今年度は見送りとした。

理由：グッズ製作費をニュース発行における不足金額分（約 24 万円）の補填とするため。

④下半期活動計画

- ・ラジオ出演
- ・関連職種学会へのブース出展（神奈川県介護支援専門員研究大会への出展）
- ・相模原市民祭りへのブース出展準備
- ・広報部活動以外（学校や他部・委員会）でのパンフレット配布に関する規定を作成

(2) 検討事項 なし

6. 福利部（吉本理事）

(1) 報告事項

1) 新入会員オリエンテーション&歓迎会

日時：平成 25 年 9 月 28 日（土）16：30～18：00 場所：横浜リハビリテーション専門学校

内容：懇談と情報交換、各部理事・役員紹介

参加者：新入会員 16 名、現職者会員 5 名、教育部部員 3 名、横浜リハビリテーション専門学校教員 1 名

錠内副会長、澤口事務局局長、清宮監事、奥原理事、作田理事、沼田理事、内山理事、

鈴木孝治理事、吉本理事、福利部員 8 名 総計：42 名

2) 職場見学会

①【老年期編】日時：平成 25 年 11 月 27 日（水）13：30～15：30

場所：社会福祉法人湘南愛心会 介護老人保健施設かまくら（老年期領域、学習療法）

参加費：無料（*交通費自己負担） 定員：各 10 名程度（先着順）

②【精神分野編】日時：平成 25 年 11 月 28 日（木）13：00～15：00

場所：医療法人社団 青木末次郎記念会 あつぎ心療クリニック(職場復帰プログラム)

参加費：無料(*交通費自己負担) 定員：各10名程度(先着順)

3) 各種表彰に関する業務

OT協会より10月19日理事会にて、新規定に変更承認の連絡あり。今後県士会は特別表彰の推薦のみを行う。大幅に規定が変更になり運用変更の対策が必要。検討事項にて詳細。

旧規定では会員番号の範囲規定があり、OT協会より対象者のリストアップがされていた。

4) 倫理問題に関する業務 活動実績なし

5) 求人・求職の登録および情報提供(平成25年9月4日~11月4日)

新規掲載依頼：32件 変更依頼：2件 削除依頼：5件 問い合わせ：1件→対応済み

(2) 検討事項

1) 特別表彰の推薦者の今年度見送りと今後の選定方法について

OT協会の表彰規定が大幅に変更されたため、県士会での表彰対象者の選定方法や趣旨・意向を決めておく必要がある。

①旧規定では会員番号の範囲規定あり、OT協会より対象者のリストアップがあった。⇒新規定では会員番号、リストアップ共になし。対象者の基準も8項目と広範囲に変更。

②今回間際での規定の変更のため、推薦まで期間が非常に短く、あいまいな方法では推薦困難。

③そのため今年度は県士会として無理に推薦者をださず、準備期間としたい。

④新たな県士会における推薦の方法草案第1弾について今年度中の決定をめざし、来年度から正式運用をとりたい。

⇒提案通り、今年度の推薦は現実的に困難。次の理事会で意見を集め、加筆、修正し今年度中に決定する。また、公募ではなく、基本は理事会で推薦し、審議の後に決定。社会活動を活発にした人であれば、理事も知っている人になると考えられるため。

2) 災害リハビリテーションに関して 理事としての提案

災害に関する対応部署の新規組織化⇒災害対策委員会の新設の必要性

委員会の役割：他の各職能団体や行政機関と連携窓口/災害対策の立案や有事の際の指揮

神奈川県医療保険福祉分野における災害時の対応ネットワークの構築

構成員：委員長 経験年数豊富な先生/委員 初めは2~3名

(意見) 新しいセクションは担当理事をつけ事務局内におく。人選は今後検討。来年度の活動計画を提出する。

7. 地域リハビリテーション部(木村理事)

(1) 報告事項

1) 研修会開催報告

①第4回神奈川県訪問リハビリテーション実務者研修会

日程：平成25年9月21日(土)~9月22日(日) 会場：横浜リハビリテーション専門学校

参加人数：OT 10名, PT 51名, ST 5名

2) 研修会開催予定

①第1回神奈川県訪問リハビリテーション地域リーダー研修会

日程：平成25年12月8日(日) 会場：横浜リハビリテーション専門学校

②第2回神奈川県訪問リハビリテーション地域リーダーミーティング

日程：平成26年2月頃 会場：横浜市西区公会堂（予定）

⑤生活行為向上マネジメント講習会

日程：未定 会場：横浜YMCA専門学校（予定）

3) 生活行為向上マネジメント出前講習会について

メールにて1件問合せあり。開催実績未だなし。

4) 第3期横浜市地域福祉保健計画素案のパブリックコメントについて

理事MLにてご通知したとおり、三士会にてパブコメを提出した。

5) 「生活行為向上マネジメント」「認知症初期集中支援チーム」「特別支援教育」の窓口設置に関してウェブサイト管理委員会と調整中。

6) 広報について

インタビュー記事 1件、研修会報告 2件、各部からのお知らせ 1件

7) 今後の予定

平成25年11月13日（水）介護予防事業ワーキンググループに参加

(2) 検討事項

1) 訪問リハビリテーション協議会について

前回の三役会で提出させていただいた協議会の規約案を問題がなければ来年度の運用に向けて準備を進めていく。⇒ 修正後、再度提出。

2) 各士会拠出金について

会員数にて、OT士会の負担額が決定する。会員数については、事務局と相談。

8. 福祉用具委員会（沼田理事）

(1) 報告事項

1) 事業進捗状況

①PT・OTスキルアップ研修 上級編参加者募集中

日程：平成25年11月16日、12月16日 場所：ウィリング横浜

定員：15名(10月末時点で応募4名、ウェブサイトで追加案内をにかけている所)

②自助具をつくろう

日時と参加者：平成25年9月7日（土）4名、9月21日（土）1名、10月5日（土）3名、10月19日（土）3名、11月2日（土）3名、11月16日（土）3名

場所：かながわ自助具工房

③福祉用具相談支援システムについて

県士会ウェブサイトにてシステムの紹介とホームページへのリンクを担当者から相談中。

④福祉用具をHPで紹介

(2) 検討事項

1) 部員承認

介護老人保健施設 港南あおぞら 山崎あゆみ氏 ⇒ 承認

9. 社会保障制度対策委員会（三浦理事）

(1) 報告事項

1) 障害者総合支援法についての勉強会について

日時：平成25年11月9日（土）13:30～15:30 場所：国際医療福祉大学小田原保健医療学部

講師：小田原市役所 障がい福祉課 内田暁子氏、清水郁東氏 受講料：500円

参加者：17名（予定）

(2) 検討事項 なし

10. ウェブ管理委員会

(1) 報告事項

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数

2) 原稿依頼：各部・各委員会のページ

- 3) 県学会・県大会におけるIT支援について
県学会・県大会におけるIT支援について、マニュアルを作成した

(2) 検討事項

- 1) 「県士会活動」を伝えるための新企画

ねらい：県士会活動の可視化

理由：これまでの県士会サイトの構成・内容では「県士会活動」を「発信しているつもり」であったことが浮き彫りとなった。そこで、「県士会活動の可視化」を目指した第1弾企画として「県士会活動の中身に触れることができるコンテンツ」を企画する。

新コンテンツ企画：タイトル：「明解・納得・県士会」“？を！に” 県士会がわかるページ

コンセプト：会員が県士会の活動に触れる，県士会の活動に興味を持つ，入会意欲が向上する

内容：職能団体の意義・目的・活動等をわかりやすい言葉で解説する

理事・役員（MLを受信している先生方）への協力要請：質問紙による取材協力 ⇒ 承認

11. 学会評議委員会（内山理事）

(1) 報告事項

- 1) 第1回 県学会実行委員会開催

日時：平成25年10月11日（金）19:00～ 会場：横浜リハビリテーション病院

内容：第15回 神奈川県作業療法学会タイムスケジュール／一般社団法人神奈川県作業療法士会学会
規程／神奈川県作業療法士学会 各部署の役割

- 2) 「学会記録集」の作成について

過去の記録物（物品購入票、写真、カセットテープ、パンフレット等）の保存期間を確認。

記録集についての取り決め（書式・写真枚数・記録内容等）を明文化することについて検討。

⇒ 文書管理規定とすり合わせる必要がある。文書管理規定を作成する。

12. 企画調整委員会（鈴木理事）

(1) 社団法人神奈川県作業療法士会次期4か年計画

- 1) 中・長期計画について

現在検討中。代議員制度を導入するにあたり、会員間のネットワークが最重要となる

→会員が孤立しないようにしなければならない。

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間	21時50分
次回の理事会開催日時	平成26年2月6日（木）19時より
開催場所	一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル 301 TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人 議長 渡邊慎一 印

監事 浅井憲義 印

理事 吉本雅一 印